令 和 ６ 年 ３ 月 １ ９ 日
秋田市障がい者総合支援協議会

# 令和５年度児童部会の総括について

## １　令和５年度児童部会の目指すべき方向性と課題

⑴ 目指すべき方向性

障がい児に係る育成環境の整備を図るため、秋田市内での障がい児の療育・相談機関や親の会等により、次のことを協議する。

ア　障がい児の生活課題に特化した課題整理と検討
イ　社会資源の検証と開発
ウ　困難事例

⑵ 令和５年度の課題

ア　社会資源の掘り起こしに係る情報収集および情報提供
イ　課題解決の検証および課題の再整理
ウ　事業所一覧の掲載内容の検証
エ　困難事例の具体的な実態把握

## ２　協議の成果

⑴ 社会資源の掘り起こしに係る情報収集および情報提供（１⑵ア）

障がい児のニーズを充足させるための物的・人的資源を掘り起こすため、放課後等デイサービス事業所等を対象とした研修会を開催し、情報を収集した。

⑵ 課題解決の検証および課題の再整理、困難事例の具体的な実態把握（１⑵イ、エ）

放課後等デイサービス事業所（児童発達支援管理責任者）や相談支援専門員、教育関係者を対象に、「不登校児の放課後等デイサービス利用を考える研修会」を相談支援部会と共催した。さまざまな機関のかたが参加したグループディスカッションにより、情報共有や連携、子どもや家族との関わり方、現在の課題の確認について深く協議、整理することができた。研修会の結果を市内の小学校と中学校、特別支援学校、相談支援事業所、放課後等デイサービス事業所に提供した。

また、相談支援部会が主催した「家族との関わり方、向き合い方を学ぶ研修会」に共催として参画した。

⑶ 事業所一覧の掲載内容の検証（１⑵ウ）

秋田市ホームページで公表している障害福祉サービス等事業所一覧を最新にするため、市に情報を提供した。

⑷ その他

学校との連携について検討した。

## ３　今後の部会での協議等

⑴ 社会資源の掘り起こしに係る情報収集および情報提供（継続）

　令和５年度の研修会において情報収集に努めたが、研修会のテーマによる限られたものに留まったため、今後も変化していく障がい児のニーズや状況を踏まえ、広く情報を収集し、展開する方法を検討する。

⑵ 課題解決の検証および課題の再整理、困難事例の具体的な実態把握（継続）

　令和５年度の研修会の成果を元に児童部会内で事例を持ち寄り検討するほか、他の部会との連携も含め、広く事例研究を行う場として、情報交換会や研修会等の開催を検討する。

⑶ 学校との連携（新規）

　部会員や関係機関と連携を進め、情報を共有していく。また、特別支援学校以外の学校関係者を児童部会員に加えることについて検討する。

**【令和５年度の開催状況】**

令和５年　７月１４日　第１回児童部会（合同部会と同日開催）
令和５年　８月３１日　第２回児童部会
令和５年　９月２１日　第３回児童部会
令和５年１０月１９日　第４回児童部会
令和５年１１月１６日　第５回児童部会
令和５年１２月２１日　第６回児童部会
令和６年　１月１９日　合同研修会（相談支援部会主催、児童部会共催）
令和６年　１月２５日　第７回児童部会
令和６年　２月１５日　合同研修会（児童部会主催、相談支援部会共催）